

伝統ある日本の絹文化を未来へ

日本絹文化フォーラム 2017 (1st) のご案内

Japan Silk Culture Forum 2017 (1st)

平成 26 年 8 月、岡谷蚕糸博物館はリニューアルオープンいたしました。現在、日本全国から大勢の皆様にご来館いただき、シルクへの関心の高さと、興味を抱く方々の層の厚さを実感しています。今、日本各地では絹産業を支えてきた事業者や地域の関係者が、シルクの素晴らしさを再認識し、新しい商品づくりなどに積極的に取り組んでいます。

このような中で、全国的な規模で絹文化に関する講演や情報交換を行う「日本絹文化フォーラム」を開催することとしました。年 1 回、岡谷で開催し、全国から絹に関する話題を集め、最新情報を交換する場としていきます。生糸の一大生産地としての歴史を持つ岡谷ならではの企画です。ぜひご参加いただき、絹文化の歴史と未来を肌で感じていただきたいと思います。

着物や絹製品を身につけてご参加いただければ、より一層華やかに盛り上がることでしょう。

★平成 29 年 4 月 28 日(金)

| | | |
|----------|---|-------|
| 13:00 開会 | | (敬称略) |
| 提言 | 「絹文化をいかに継承・発展させるか」 岡谷商工会議所会頭・前岡谷市長 | 林 新一郎 |
| 基調講演 | 「わが国の蚕糸業の現状と大日本蚕糸会の役割」 一般財団法人大日本蚕糸会 会頭 | 小林 芳雄 |
| 特別講演 | 「蚕品種の特性を生かした絹織物」 前(一財)大日本蚕糸会蚕業技術研究所 所長 | 井上 元 |
| | 「自然法則に叶った着物文化」 和文化研究家・(株)秋櫻舎 代表 | 中谷比佐子 |
| 活動事例講演 | 「蚕糸・絹業提携“諏訪の絹”の誕生」 諏訪市 やまだ呉服店 代表 | 山田 恒 |
| | 「諏訪の糸へん文化」 岡谷蚕糸博物館 学芸員 | 林 久美子 |

17:00 閉会 18:00 交流会 (ライフプラザマリオ 5,000 円) (送迎バスあり)

講演会場：岡谷商工会議所 0266-23-2345 (岡谷蚕糸博物館のとなり)

参加費・テキスト代：無料

主催：日本絹文化フォーラム実行委員会

(NPO シルク文化協会・岡谷市・岡谷蚕糸博物館・岡谷商工会議所他で構成)

後援：(一財)大日本蚕糸会・日本シルク学会・信濃毎日新聞社・長野日報社・岡谷市民新聞社・エルシーブイ(株)・SBC 信越放送・NHK 長野放送局・NBS 長野放送・Abn 長野朝日放送

★平成 29 年 4 月 29 日(祝・土)

「2017 シルクフェア in おかや」へ自由参加 (詳細は、<http://www.silkfact.jp> でご確認下さい)

シルクフェアは、今年で開催 21 回目を迎えます。岡谷市内各所でシルクイベントが盛りだくさんの一日です。岡谷蚕糸博物館見学 (当日に限り無料開放)・岡谷近代化産業遺産巡り (要事前申込み)・まちあるき糸街回廊・蚕霊供養祭 (照光寺)・シルククラフト展などへ参加できます。

日本絹文化フォーラム 2017 (1st) 参加申込み

| フリガナ お名前 | 所属および連絡先 (住所) | TEL・FAX・ E-mail | 交流会 (5,000 円) |
|-------------|------------------|----------------------------|---------------------|
| | 〒 | TEL : FAX : E-mail : | ○印をして下さい。 参加・不参加 |
| | 〒 | TEL : FAX : E-mail : | 参加・不参加 |
| | 〒 | TEL : FAX : E-mail : | 参加・不参加 |
| | 〒 | TEL : FAX : E-mail : | 参加・不参加 |

★お申し込み・問い合わせ先

参加のお申込みは、メール、FAX 等で 4 月 10 日 (月) までに下記事務局へお願い致します。

日本絹文化フォーラム実行委員会 事務局

〒394-0021 長野県岡谷市郷田 1-4-8

岡谷蚕糸博物館 —シルクファクトおかや— 内

TEL:0266-23-3489 FAX : 0266-22-3675

E-mail : hakubutsukan@city.okaya.lg.jp

